

和泉グリーンプロジェクト

平成 26 年度活動報告書

(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)

実施方針と成果

小中一貫校の新校舎築造の作業が着実に進む中、本年度の和泉グリーンプロジェクト（以下、単にG Pといいます。）は、設立当初の目的である校庭芝生の維持管理活動を中核に、学校関係のみならず、広く地域の人と芝生を通じた結びつきを図ることを目的としつつ、和泉小学校閉校に伴う現行G P最後の活動を以下のように展開しました。

1. 芝生維持管理活動

平成 26 年 4 月から同年 11 月まで、毎週土曜日にG Pの管理運営委員、企画・調査委員及び芝生係を中心とした芝刈りを計 22 回行い、延 673 名（1 回あたり平均約 31 名）の参加者がありました。

また、同年 5 月 10 日から 3 週間にわたり、①新 1 年生を中心に多くの会員にG Pの活動への興味をもってもらふこと、及び②芝生維持管理活動の技術指導を重点的に行ふことを目的として、児童・保護者（とりわけ、新 1 年生）を中心に芝刈りを体験してもらふ「エンジョイ！G Pキャンペーン」を企画・実施しました。

さらに、4 月 26 日の学校公開日の環境タイムにおいて、2 年生向けにG Pメンバーによる芝生・芝刈りの知識・技術について授業を行いました。また、芝生養生期間中の 10 月 10 日（金）の芝生集会（環境タイム）では、「ペットボトル芝生の作り方」の授業を担当しました。

6 月、7 月及び 9 月の学校公開日の環境タイムでは、授業の一環として児童が主体となって行う芝刈りをG Pメンバーがサポートしました。

2. 和泉グリーンコンサートの実施

新校の工事により校庭の面積が狭くなっているという制約要因がある中で、校庭以外で新たな試みはできないかという観点から検討を重ね、平成 26 年 10 月 25 日（土）に第 8 回和泉グリーンコンサートを和泉小学校の体育館にて開催しました。

今回はアーティストとして、3 回目の出演となる和泉在住のシンガーソングライター高橋遼さん及びアコーディオン奏者大塚雄一さんに加えて、和泉小学校の卒業生である高校生マジシャン J. MENTA さんに初出演していただき、マジックショー、歌及び音楽がコラボしたコンサートを成功裡に終えることができました。

コンサート後の来場者のアンケート結果からは、体育館におけるコンサートに対して（内容も含めて）概ね高い評価を頂戴しました。コンテンツなど芝生上のコンサートとは違った可能性も見出すことができ、今回の経験はG Pの貴重な資産の一つとなりました。

3. ペットボトル芝生コンテストの実施

第 4 回ペットボトル芝生コンテスト（育成部門及びディスプレイ部門）を実施しました。これは、芝刈りをしない冬場の時期（1 月～同年 3 月）においても芝生維持管理活動への継続的参加の契機としてもらうこと及び芝生育成技術の向上を図ることを目的として実施しているものです。

平成 27 年 1 月 11 日及び 18 日には昨年とほぼ同様の 60 組（両部門合計）を超えるコンテスト参加申し込みがありました。この時期は寒さも厳しいので、芝生を上手に育成することは難しいのですが、3 月 8 日のコンテスト当日には両部門に、丁寧に育てられ、創意溢れる作品が提出されました。校長先生をはじめとする G P メンバーによる厳正な審査の結果、優れた作品を最優秀賞及び優秀賞に選定し、各作品の出品者に賞状と記念品を授与して表彰しました。

4. 小中一貫教育校における芝生管理活動についての G P としての取組み

小中一貫校の新校舎築造の本格的な工事が徐々に進行するのにあわせて、小中一貫校における芝生管理活動について、現在当該活動に関与している管理団体の見地から論点整理を行いました。その結果を踏まえ、G P としての考えを「小中一貫校における芝生管理活動について」としてまとめ、今後の活動に向けた枠組みの提案を行いました。

また上記提案に先立ち、小中一貫校における芝生にかかる校庭施設に関する区の整備作業の一助になればとの判断から、G P のこれまでの活動を通じて得た知識及び経験に基づいて作成した「杉並和泉学園における校庭施設に関わる要望」を杉並区学校支援課に対して提出しました。

5. PTA エコ委員芝生担当による関係者間（G P 会員相互間及び学校・家庭・地域）の情報交換・連携の推進

PTA エコ委員芝生担当に選任された 24 名の G P 会員の方々に、毎週の芝刈りへのサポートをはじめとして、グリーンコンサートの事前準備及び当日のサポート活動等を担当していただきました。各家庭と G P との連絡・連携や、学年を代表する形で G P 活動へ関与していただくことで、充実した活動が行われました。

6. 書籍「芝生でいこう」の販売

平成 22 年 3 月 31 日に出版した「芝生でいこう」を書店、アマゾン及び出版元並びに G P を通じて継続的に販売しました。販売数は徐々に減少の傾向にありますが、随時、適切な在庫管理を実施しています。

7. 広報活動としてのホームページの充実及び新たな情報ツールの活用の開始

よりわかりやすく、かつタイムリーな情報発信を行うため、ブログに加え、ツイッター、FaceBook によっても G P 活動予定や日常の活動の様子を発信しました。

この情報発信データや議事録、グリーンコンサートの資料等も相当数蓄積され、それ自体が G P の資産となりました。今後は、これら資産の有効的な利用も期待されるところです。

8. その他（資産の承継等）

5 月 24 日に公認会計士に G P の会計についての監査を受け、適正である旨の監査結果を得ました。これにより確定した G P の最終的な繰越金は、現 G P 活動の終了とともにいったん凍結しましたが、小中一貫校における芝生管理活動団体が発足するときに引き渡せるよう管理を継続中です。

芝刈り機その他の芝生管理活動に必要な備品は小中一貫校における管理団体に承継すべき資産として、小中一貫校における当面の管理・保管につき和泉小学校を通じて新校に依頼しました。

以上